



令和3年3月22日  
横浜市経済局産業連携推進課  
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団



デジタルヘルスに関する研究開発を積極的に支援

# 令和3年度 LIP.横浜トライアル助成金の 申請を募集します

最大助成率  
10/10

このたび、健康・医療分野において、新製品や新技術の事業化を目指す市内中小企業、大学、研究機関等を対象として、研究成果やアイデア等を具体化する試作品の開発などに活用できる、「LIP.横浜トライアル助成金」の申請を募集します。

令和3年度は、特にデジタルヘルスに関する取組を加点評価し、これらの研究開発を積極的に支援します。

## 令和3年度 LIP.横浜トライアル助成金の概要

### 《対象者》

横浜市内に立地する中小企業、大学、研究機関、病院等 ※詳細は募集要領でご確認ください。

### 《対象事業》

健康・医療分野の基礎研究成果や臨床ニーズ等の実用化につながる取組のうち、次のいずれかの事業

- ・研究成果やアイデア等を具体化する部品・製品・ソフトウェアの開発や試作品の開発
- ・新規の研究アイデアに基づく予備試験又は仮説検証に必要となるデータ等の取得

### 《助成率・助成限度額》

助成率	1申請あたりの助成限度額
対象経費の10/10以内	100万円

### 《募集期間・助成対象期間》

募集期間	助成対象期間
令和3年4月1日(木)～5月13日(木)	交付決定日から令和4年2月28日(月)まで

※交付決定は6月中旬を予定しています。

※採択の結果、助成金予算総額を満たさなかった場合は、第二次採択を行うことがあります。

### 《運営主体》 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

※本事業は、横浜市経済局の補助金を受けて運営しています。

### 《募集要領》 募集要領は、以下のホームページで公開いたします。

▽公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団ホームページ <http://kihara.or.jp/>

裏面あり

## LIP.横浜トライアル助成金を活用してデジタルヘルスの研究に取り組んだ事例

### 「筋肉の活動を見える化“筋肉 Phone”の開発」神奈川大学 衣笠教授×サルーステック(株)

“筋肉 Phone”は、神奈川大学 人間科学部 人間科学科 衣笠竜太教授のアイデアと「サルーステック株式会社」の技術を、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団がマッチングし、平成30年度LIP.横浜トライアル助成金を活用して研究開発しました。

“筋肉 Phone”は、「筋肉の声を聴く。」をコンセプトに研究開発されました。筋肉の動きを電気信号で読みとることで、トレーニングの質的評価や日常生活において、どの筋肉が活動し、活動していないかなど、誰もが簡単に筋肉の活動を把握できるセンサーデバイスです。

今後製品化により、アスリートだけでなく、逆上がりで悩む子どもからフレイルが気になる高齢者、また、リハビリの効果測定といったヘルスケア用途まで幅広く活用が期待されます。



筋肉 Phone プロトタイプ

### 「女性の髪ボリュームへの体組成変動の影響検証」(株)Aventino

女性の髪トラブル(抜け毛、薄毛等)は、複数の要因が複雑に影響しあい、かつ個人差が大きいため、多彩な症状を示します。そのため、医学的にもいまだに、根本的な対策を行うのが難しいと捉えられています。

「株式会社Aventino」は、個人が自分自身にあった髪トラブル対策を実践できる環境を提供するために、髪トラブル対策を支援するプラットフォームの構築を目指しています。

令和2年度LIP.横浜トライアル助成金を活用して、女性の髪と体調面でのデータを取得し、どのような状況の女性に季節性の髪の変化がみられやすいか、体組成、体調、そして髪のボリュームと抜け毛の変動に関するデータを取得し検討を行いました。



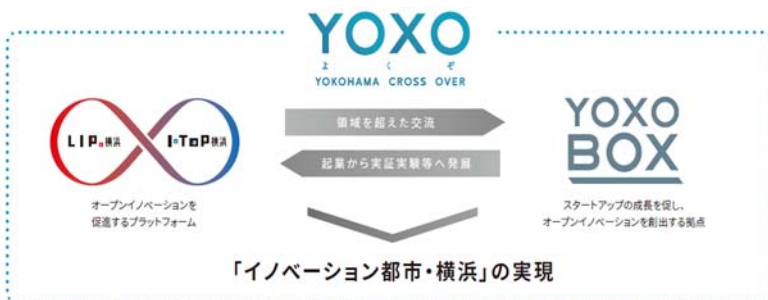
プラットフォーム画面

## イノベーション都市・横浜

横浜市は、平成31年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー (YOXO)」

を旗印として、みなとみらい21地区の研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。また、「I・TOP横浜」と「LIP.横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。



※本事業は、令和3年度の予算が横浜市会において議決されることを停止条件とします。

予算の議決がなされないときは事業を実施いたしません。

### お問合せ先

(LIP.横浜に関すること) 経済局産業連携推進課長 近藤 陽介 TEL: 045-671-2574  
(助成事業に関すること) 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 菅原 真一郎 TEL: 045-502-4810

※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。